

令和 7 年 第 12 回  
教育委員会定例会教育長報告

令和7年12月19日（金）

- |    |   |      |
|----|---|------|
| 1  | 令和7年第4回市議会定例会一般質問対応状況について                                     | 資料1  |
| 2  | 児童・生徒表彰に係る受賞数等について  | 資料2  |
| 3  | 令和7年度東京都公立学校校長任用審査、校長職選考、副校長任用審査、教育管理職選考、4級職選考及び主任教諭選考の結果について | 資料3  |
| 4  | 令和8年度 教育課程編成の方針について   | 資料4  |
| 5  | 第56回武蔵村山市民文化祭の開催結果について  | 資料5  |
| 6  | 第14回武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果について                                  | 資料6  |
| 7  | 令和8年「20歳を祝う会」の開催について  | 資料7  |
| 8  | 令和7年度武蔵村山市スポーツ都市宣言記念事業いきいきわくわくスポーツ教室の開催結果について                 | 資料8  |
| 9  | 令和7年度少年少女スポーツ大会第42回少年少女サッカー大会の開催結果について                        | 資料9  |
| 10 | 令和7年度少年少女スポーツ大会第23回少年少女ドッジボール大会の開催について                        | 資料10 |
| 11 | 図書館除籍資料の無償配布結果について  | 資料11 |
| 12 | その他   |      |

## 令和 7 年第 4 回市議会定例会一般質問対応状況について

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
1 清 水 議 員 (新政会)	学校施設長 寿命化計画 について	今年度、校舎構造体 耐久調査が実施され ている。老朽化に対し 実効性のある改修計 画、統廃合を考える必 要があるため、学校施 設長寿命化計画につ いて伺う。	現在、第一小学校、第二小学校及び雷 塚小学校の一部の校舎におきまして、 構造体のコンクリート圧縮強度等の耐 久性調査を実施しております。 この調査は、構造体の耐久性等の結 果から建物の耐用年数を想定し、長寿 命化のための改修内容について把握す ることを目的としてここからおり、令 和 7 年度末には、調査結果が報告され ることから、その結果を踏まえまして、 次期計画の参考としたいと考えており ます。
	教育・福祉・ 医療のネッ トワークの 構築を	地域療育等支援事 業の活用により、学校 と病院が連携し、配慮 が必要な児童・生徒と その保護者を支える 包括的な支援体制を 構築できないか伺う。	教育委員会では、特別な配慮を要す る児童・生徒に対して、スクールカウ ンセラーやスクールソーシャルワーカー を小・中学校に配置し、関係機関との連 携を図るなど、様々な支援体制の構築 に努めております。今後も、市内医療機 関等の地域資源の活用を図りながら、 特別な配慮を要する児童・生徒への支 援体制の充実に努めてまいりたいと考 えておりますので、御理解を賜ります ようお願いいたします。
2 天目石 議 員 (清 流)	部活動につ いて	①部活動によって、 入部時にユニフォー ム代等で 10 万円近 くかかるという訴え が届いたが事実か。	部活動費につきましては、一部の部 活動において、ユニフォーム代等を希 望制で一人当たり最大 6 万円程度徴収 している部活動がございます。
		②夏休みや炎天下 での活動状況は。	夏季休業期間を含む夏の実施状況に つきましては、各部活動で実施予定表 を作成し、生徒及び保護者に対して、練 習予定等を示しております。なお、教育 委員会においては、各学校に対して、暑 さ指数や熱中症警戒情報等に基づき、 活動実施を判断する等、熱中症予防に 努めるよう指導しておりますので、御 理解を賜りますようお願いいたします。

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
3 内野和典 議 員 (新政会)	生涯学習 の推進につ いて	①現行計画におけ る6つの柱に基づく 施策の成果について 伺う。	現行計画における6つの柱に基づく 施策の成果につきましては、市民の多 様なニーズに応じ、幅広い学習機会を 創出するため、公民館講座や出前講座 などを実施してまいりました。また、市 民の学習や交流の場を提供するととも に、団体同士のネットワーク化を促進 させるため、市民文化祭や生涯学習フ ェスティバル等のイベントを支援して まいりました。
		②市民講座の実施 状況について伺う。	公民館講座のうち、市民講座につ きましては、令和7年度は、生涯学習審議 会からの提案により、「終活講座～人生 の終い方（しまいかた）～」を9月に開 催いたしました。今後、「色鮮やかなチ ョークアート講座」及び「武蔵村山の魅 力を記事にして発信してみよう」を開 催する予定でございます。
		③生涯学習フェス ティバルの実施状況 について伺う。	生涯学習フェスティバルの実施状況 につきましては、和太鼓や紙飛行機、ミ ニ生け花などの体験ブースに8団体、 郷土民謡やコーラス、演奏などの舞台 公演に6団体が参加したほか、模擬店 も出店し、来場された約800人の 方々には、楽しく体験・学習していただ きながら、出展者との交流を深めてい ただきました。 なお、令和7年度は、市民文化祭との 相乗効果を期待して、合同開催とさせ ていただきました。今後も引き続き、両 イベントを支援してまいりますので、 御理解を賜りますようお願いいたしま す。
4 前 田 議 員 (公明党)	修学旅行・ 移動教室の 今後につい て	物価高騰に伴う費 用増加や、観光客の集 中による混雑の影響 から体験活動の縮小 が懸念されている。本 市の現状と課題、今後 の方向性について伺 う。	小学校につきましては第6学年で日 光移動教室、中学校につきましては第 1学年でスキー教室、第3学年で京都・ 奈良修学旅行を実施しております。ま た、特別支援学級においても宿泊学習 を実施しております。 次に、修学旅行・移動教室等の実施に おける課題でございますが、一部の観 光地に観光客が集中していることによ り、計画どおりに実施するのが困難と なっていることや、物価高騰、児童・生 徒数の減少により、保護者の負担額が

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
4 前 田 議 員 (公明党)	修学旅行・ 移動教室の 今後につい て		増加傾向にあることが課題と認識しております。 今後の方向性につきましては、実施時期、場所、保護者の負担額等について学校と協議を行い、児童・生徒にとってより良い体験につなげられるよう努めてまいりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。
5 藤 枝 議 員 (日本共産党)	学校のト イレに生理 用品の設置 を	①学校トイレに生理用品を置いてある都内の自治体数。	学校トイレにおける生理用品の設置状況につきましては、令和7年10月に他市が実施した調査では、全校で設置しているのは8市、一部の学校で設置しているのは11市、未設置が7市と認識しております。なお、23区の状況については、把握しておりません。
		②本市での対応と理由は。	学校トイレへの設置につきましては、各学校の判断としていることから、統一的な対応は図っておりませんが、大南学園第四中学校では一部のトイレに設置しております。
		③トイレットペーパーのように生理用品を置くべきと考えるが市の見解を伺う。	生理用品が必要となった場合は、保健室に備え付けているものを活用することにより対応できているため、全校でトイレに備え付けることは考えておりません。
	憲法が保障する教育費の完全無償化を目指して	①教材費、修学旅行、制服代を無償にしている都内の自治体数。	新聞報道等によりますと、教材費を無償化したのは葛飾区、荒川区及び足立区、修学旅行費を無償化したのは葛飾区、品川区、荒川区、足立区及び墨田区、制服代を無償化したのは品川区と認識しております。
		②移動教室・修学旅行にかかる費用の概算。	令和6年度に実施した小学校の移動教室の費用につきましては、平均で41,215円、中学校の修学旅行の費用につきましては、平均で68,254円となっております。
		③教育費の無償化が必要と思うが市の見解を伺う。	日本国憲法第26条第2項において、法律の定めるところにより、義務教育は無償とする旨が規定されていることから、教育基本法第5条第4項において、国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、授業料を徴収しない旨が規定されておりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
6 石 黒 議 員 (公明党)	中学校の 部活動の環 境整備(校庭 照明設備)に ついて	第一中学校のみ十 分な校庭照明設備が 整備され、他の4校に は整備されていない 状況が長年続いてい る。この現状をどのよ うに認識しているの か市の考えを伺う。	<p>中学校における校庭の照明設備につ きましては、第一中学校にのみ外部団 体の利用を兼ねた自立型の照明設備 を、また、その他の4校については、校 舎外壁に小規模な照明設備を整備して おります。</p> <p>しかしながら、十分な照度が得られ る自立型の照明設備については、多額 の費用が必要となるため、現時点では、 整備する考えはございませんので、御 理解を賜りますようお願いいたします。</p>

## 児童・生徒表彰に係る受賞数等について

## 1 個 人

区 分	受 賞 数		合 計	備 考
	文化	体育		
小 学 校	7	16	23	
中 学 校	2	12	14	
計	9	28	37	

## 2 団 体

区 分	受 賞 数		合 計	構 成 人 数		合 計	備 考
	文化	体育		文化	体育		
小 学 校	1	4	5	7	21	28	
中 学 校	2	0	2	57	0	57	
計	3	4	7	64	21	85	

令和 7 年度東京都公立学校校長任用審査、校長職選考、副校長任用審査、教育管理職選考、4 級職選考及び主任教諭選考の結果について

■校長任用審査適格者

小学校	受験者	0 人	適格者	0 人
中学校	受験者	0 人	適格者	0 人
合 計	受験者	0 人	適格者	0 人

■校長職選考合格者

小学校	受験者	4 人	合格者	2 人
中学校	受験者	1 人	合格者	0 人
合 計	受験者	5 人	合格者	2 人

■副校長任用審査適格者

小学校	受験者	1 人	適格者	1 人
中学校	受験者	0 人	適格者	0 人
合 計	受験者	1 人	適格者	1 人

■教育管理職選考合格者

小学校	受験者	2 人	合格者	0 人
中学校	受験者	1 人	合格者	1 人
合 計	受験者	3 人	合格者	1 人

■4 級職（主幹教諭・指導教諭）選考合格者

小学校	受験者	3 人	合格者	2 人
中学校	受験者	1 人	合格者	1 人
合 計	受験者	4 人	合格者	3 人

■主任教諭選考合格者

小学校	受験者	33 人	合格者	10 人
中学校	受験者	14 人	合格者	8 人
合 計	受験者	47 人	合格者	18 人

令和 7 年 12 月 19 日  
武蔵村山市教育委員会

## 令和 8 年度教育課程の編成方針について

### 1 教育課程の定義

学校において編成する教育課程とは、「学校教育の目的や目標を達成するために教育の内容を児童・生徒の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した各学校の教育計画」である。（「小学校学習指導要領解説（平成 29 年 7 月）―総則編―11 頁」「中学校学習指導要領解説（平成 29 年 7 月）―総則編―11 頁」）

### 2 教育課程編成の主体

- (1) 校長が責任者となって編成する。
- (2) 編成作業は、全教職員の協力の下に行う。

### 3 教育課程届出の根拠

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条及び第 33 条の規定に基づき、本市教育委員会は各学校の教育課程、学習指導、生活指導等について管理、助言、援助を行う。

また、武蔵村山市立学校の管理運営に関する規則（以下、「管理運営規則」という。）第 15 条、「校長は、翌年度において実施する教育課程について、毎年 3 月末日までに、委員会に届け出なければならない」と規定されていることから、本市教育委員会は市立小・中学校に対し、教育課程の届け出を求める。

### 4 教育課程編成の原則

- (1) 教育基本法及び学校教育法その他の法令並びに学習指導要領の示すところに従うこと。
- (2) 児童・生徒の人間として調和のとれた育成を目指し、地域や学校の実態及び児童・生徒の心身の発達の段階と特性を十分考慮すること。

### 5 教育課程編成の配慮事項

各学校においては、以下の点について教育課程に反映する。自校の特色を明確にするとともに成果を評価しやすくするため、具体的な取組を記述する。

- (1) 教育基本法及び学校教育法その他の法令並びに学習指導要領の遵守
- (2) 市教育目標、市教育振興基本計画、令和 8 年度市教育委員会基本方針、令和 8 年度市教育委員会主要施策・主要事業等の反映
- (3) 校長の学校経営方針の反映
- (4) 令和 7 年度学校評価結果の反映
- (5) 生きる力の育成（豊かな心を育む教育の推進、学力向上策の推進、健康な身体や体力を育む教育の推進、社会の変化に対応できる力を育む教育の推進、個に応じた支援と指導の充実、まちづくり学習の充実等）



## 6 休業日について

### (1) 夏季休業日

管理運営規則第3条第2項により、7月21日から8月31日までとする。

ただし、第3条第3項により、末日を8月24日から同月30日までの間で校長が定める日に変更することができる。

### (2) 冬季休業日

管理運営規則第3条第2項により、12月26日から1月7日とする。

### (3) 春季休業日

管理運営規則第3条第2項により、3月26日からとする。

### (4) 都民の日（10月1日）

管理運営規則第3条第2項により、都民の日条例（昭和27年東京都条例第75号）第2条に定める日は休業日とする。

## 7 授業時数の確保について

### (1) 週の授業時数・余剰時数の設定

ア 週の授業時数については、小学校においては、第1学年は25時間、第2学年は26時間、第3学年は28時間、第4学年以上は29時間、中学校においては、各学年29時間の設定を標準とするが、児童・生徒や教員の負担軽減のため、夏季休業日の短縮、休業日（都民の日）の変更等を実施し、週の授業時数を削減することも可能とする。

イ 各学校の教育課程編成においては、各教科等について標準時数を上回って実施する授業時数（余剰時数）を、過剰に設定することがないように、編成することが望ましい。

ウ 各校におけるカリキュラム・マネジメント等を一層推進すること。

エ イについては、午前5時間制を実施する学校についても同様とする。

### (2) 夏季休業日の短縮

上述のとおり、夏季休業日の末日を8月24日から同月30日までの間で校長が定める日に変更することができる。

ただし、この期間に防災食育センターは稼動しない。（武蔵村山市立学校の給食費に関する規則第5条参照）

### (3) 土曜日の授業設定

土曜日の授業については、現行どおり、学校週5日制の趣旨を生かしながら、保護者公開・地域参加型の授業等を中心に、設定することができる。

## 8 各教科等の1単位時間の設定について

原則、小学校は45分、中学校は50分とする。

なお、1単位時間を原則より変更する場合は、冬季休業日末日までに教育指導課指導主事まで事前に相談することとする。

また、学習指導要領において、「授業の区切り方を変えること、特定の学習活動を10分間程度の短い時間を活用して行うこと（以下「モジュール」という。）」が可能とされているが、各学校において、モジュール学習を実施する場合は、年間の指導計画・評価計画等の詳細を示した資料及び時数の確保が明確になる資料の提出を求める。

## 9 振替休業日の設定について

土曜日に授業を実施した場合は、原則、翌週の月曜日に振替休業日を設定することとする。

## 10 学校閉庁日の設定について

各校において、働き方改革の観点から令和8年8月10日（月）から令和8年8月21日（金）までの休祝日を除く、平日連続4日間を学校閉庁日として設定する。

## 11 「まちづくり学習」の実施について

グローバル化や人工知能・AI等の技術革新が急速に進み、予測困難な時代にあって、子供たちには自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り開いていく力が求められている。

この考えを反映した現行の学習指導要領解説（総則編）においては、子供たちの「生きる力」を育むために「各学校においては、児童（生徒）や学校、地域の実態及び児童（生徒）の発達の段階を考慮し、豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力※を、教科等横断的な視点で育成していくことができるよう、各学校の特色を生かした教育課程の編成を図るものとする。」と示されている。

このことから市内小・中学校においては、保護者や地域の方と連携・協力し、市の発展や課題について考え、問題解決に取り組む地域に根差した探究的な学習を通して、地域を知り、地域を大切にする思いを育むとともに、主体的に考え、自ら行動する力や他者と協働しながら挑戦する力等の育成を目指す「まちづくり学習」を各校の教育課程に位置付け、全学年または一部の学年で取り扱うこととし、年間指導計画（別表）を作成することとする。

また、取組は学校だよりやX等で情報を地域や保護者等に積極的に発信することとする。

※小学校学習指導要領（平成29年告示）総則編P.52・53には以下の7点が示されています。

- ☐健康・安全・食に関する力    ☐主権者として求められる力    ☐新たな価値を生み出す豊かな想像力
- ☐グローバル化の中で多様性を尊重するとともに、現在まで受け継がれてきた我が国固有の領土や歴史について理解し、伝統や文化を尊重しつつ、多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力
- ☐地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力
- ☐自然環境や資源の有限性等の中で持続可能な社会をつくる力    ☐豊かなスポーツライフを実現する力

### 学習内容の例

- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| 【地 域 理 解】   | 地域の特色、地域や施設の見学、人々とのふれ合い |
| 【自 然 環 境】   | 環境学習、保存活動               |
| 【産 業 ・ 経 済】 | 農業や工業、まちの人々の仕事、食育       |
| 【安 全 ・ 防 災】 | 地域の安全や防災の取組             |
| 【地 域 貢 献】   | 奉仕活動、地域の活性化             |
| 【伝統文化・歴史】   | 文化的行事、地域の歴史、伝統文化の継承     |

## 12 小学校低学年における外国語活動の実施について

小学校第1学年及び第2学年について外国語活動を教育課程に位置付けることとし、標準時数外において12時間設定する。

## 13 学校行事の総合的な学習の時間への代替について

学習指導要領においては、「総合的な学習の時間における学習活動により、特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施と同様の成果が期待できる場合においては、総合的な学習の時間における学習活動をもって相当する特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施に替えることができる」と

定められている。

この規定は、総合的な学習の時間の趣旨と特別活動の趣旨をそれぞれ踏まえた上で、総合的な学習の時間の年間指導計画や単元指導計画に明確に位置付けられる体験活動のみをもって、学校行事を総合的な学習の時間として代替することを認めるものである。

「学習指導要領解説（平成 29 年 7 月）―総則編―」に例として記載されている「自然体験活動」、「ボランティア活動」等、趣旨に合致した体験活動に限り、読み替えが認められるものであり、儀式的行事や健康安全・体育的行事などを代替することは、基本的に認めない。

## 14 休業日等における総合的な学習の時間の学校外の学習活動の取扱いについて

左：休業日等における総合的な学習の時間の学校外の学習活動の取扱いについて  
平成 31 年 3 月 29 日付 30 文科初第 1852 号 文部科学省総合教育政策局長・文部科学省初等中等教育局長  
右：休業日等における総合的な学習の時間の学校外の学習活動の取扱いについて（要約版）



基本的な考え方として、長期休業日や土日等の休業日等に学校の外部において「総合的な学習の時間」を行う際、総合的な学習の時間の探究的な学習の過程を踏まえて、その位置づけを年間指導計画などに明確にする場合に、各学校の判断により、総合的な学習の時間の年間授業時数の 1/4 程度（約 70 時間のうち 18 時間）まで、教員の立ち合いや引率を伴わずに学習活動を展開することができる。

なお、各学校において定める総合的な学習の時間の目標や内容を全く踏まえずに、単に児童・生徒が自由に学習するような活動については、認めない。

## 15 中学校「選択教科」の取扱いについて

学習指導要領に基づき、標準授業時数の枠外において開設することができる。

## 16 小学校「クラブ活動」の取扱いについて

望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図るという趣旨から、第 4 学年以上で「45 分の活動を各 10 回程度」又は「60 分の活動を各 8 回程度」設定し、計画的に実施することとする。

## 17 SOS の出し方に関する教育の実施について

以下のとおり実施する。

校 種	対象学年	使用教材（映像資料）	実施期間
小学校	第 4 学年	心の SOS に気づこう（初等編）第 1 ～ 4 学年向け	令和 8 年 7 月 17 日 金まで
	第 6 学年	心の SOS に気づこう（初等編）第 5 ・ 6 学年向け	
中学校	第 3 学年	心の SOS に気づこう（中等編）	

※映像教材はいずれも「東京都公式動画チャンネル」にアップロードされています。

## 18 不審者侵入時対応避難訓練の実施について

平成 30 年 4 月 5 日付武教発第 24 号「学校内への不法侵入者の未然防止に向けた取組の確認及び不審者侵入時対応避難訓練の実施について（通知）」に基づき、各校、適切に訓練を計画する。

## 19 水泳の指導期間・時間（小学校）及び夏季休業日の水泳指導教室について

小学校においては、水泳指導期間を各学校が定めた日から令和 8 年 7 月 17 日（金）までとし、指導時間については 10 単位時間程度とする。（着衣泳は別途設定することができるものとする。）

また、炎天下での水泳指導は、水温上昇の影響により、得られる学習効果が低下するだけでなく、直射日光を浴びること等により熱中症の危険性が高まると考えられている。そのため、5月上旬からプールに入れるよう清掃を前倒しすることを考慮する。そして、低学年や初心者に関しては、気象状況やプールの水温等の影響を強く受けるとの懸念がもたれていることから、原則、武蔵村山市立学校においては夏季休業日中の水泳指導教室は実施しないこととする。

## 20 第4表の1及び2の確認事項

教育課程編成の際、特に、以下について配慮する。

### (1) 入学式及び卒業証書授与式

#### ア 入学式

- ㊦ 小学校 令和8年4月7日（火）
- ㊦ 中学校 令和8年4月8日（水）
- ㊦ 小中一貫校村山学園 令和8年4月8日（水）

#### イ 卒業証書授与式

- ㊦ 小学校 令和9年3月24日（水）
- ㊦ 中学校 令和9年3月19日（金）

### (2) 学力調査（小・中学校）

#### ア 国調査（令和8年度全国学力・学習状況調査）

調査実施年月日	調査対象学年・教科等
令和8年4月23日（木）	小学校第6学年及び中学校第3学年（第9学年） 国語、算数・数学
令和8年4月20日（月） ～23日（木）	中学校第3学年（第9学年） 英語（聞くこと、読むこと、書くこと） 及び生徒質問調査
【当日実施期間】 令和8年4月24日（金）、27日（月） 【期間内実施】 令和8年4月28日（火） ～5月29日（金）	中学校第3学年（第9学年） 英語（話すこと） ※文科省において500校程度を当日実施校に選定 ※当日実施校以外の学校は、期間内で分散実施
令和8年4月24日（金） ～5月8日（金）	小学校第6学年 児童質問調査

#### イ 市調査（令和8年度「武蔵村山市立学校児童・生徒の学力向上を図るための調査」）

調査実施年月日	調査対象学年・教科等
令和8年12月8日（火）	小学校第4・5学年及び中学校第1・2学年 国語、算数・数学及び意識調査（紙媒体で実施） ※特別支援学級在籍児童・生徒は除く

### (3) 体力調査（小・中学校）

#### ア 令和8年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

対 象：小学校第5学年児童及び中学校第2学年生徒

実施月：5月初めから6月末まで

#### イ 令和8年度「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」

対 象：各校種全学年児童・生徒

実施月：5月初めから6月末まで

(4) 特色ある学校づくり推進校発表会（小・中学校）

ア 雷塚小学校

年月日：令和9年1月15日（金）午後もしくは1月22日（金）午後

参加校：分担小学校及び第三中学校

イ 小中一貫校村山学園

年月日：令和9年2月5日（金）午後もしくは2月12日（金）午後

参加校：分担小学校及び第三中学校除く全中学校

(5) 小中一貫教育の日（校区）

授業実践交流等を通して小中連携を図ることを目的とした「小中一貫教育の日」について、各中学校区で日程を定めることとする。

なお、令和8年度は教育長、教育委員並びに教育委員会事務局職員が四中校区で実施される研究授業等を視察する。そのため、四中校区と相談の上、日程を指定する。

(6) 学校公開週間（小・中学校）

小学校においては、令和8年9月14日（月）から令和8年10月17日（土）までの間に連続5日程度の公開日を各校で設定する。また、中学校においては、令和8年6月8日（月）から令和8年6月13日（土）までに連続5日程度の公開日を設定する。

(7) 音楽鑑賞教室（小学校）

対 象：小学校第6学年

年月日：令和8年11月4日（水）

会 場：武蔵村山市民会館（さくらホール）

(8) 連合音楽会（小学校）

対 象：小学校第5学年

年月日：令和8年11月17日（火）

会 場：武蔵村山市民会館（さくらホール）

(9) 芸術鑑賞教室について（小学校）

対 象：第三小学校、第七小学校、第八小学校、第十小学校、雷塚小学校

会 場：各校

(10) 道徳（徳育）授業地区公開講座（小・中学校）

各校において設定する。

(11) スケアードストレイト教室（一部の中学校）

実施校：第三中学校

日 時：総務部防災安全課交通防犯係と日程調整した上で決定する。

(12) 令和8年度武蔵村山市教育委員会定例学校訪問（小・中学校）

年月日：令和8年度教育委員会事業予定表（A・B表）参照

その他：雷塚小学校及び大南学園第四中学校には教育委員も同行する。

(13) 職場体験（中学校）

対 象：中学校第2学年

年月日：各中学校間で日程を調整した上で決定する。

その他：議会月（6・9月）は市長部局及び教育委員会での体験はできない可能性がある。

- (14) 周年行事等について  
実施校：令和8年度は実施校なし
- (15) 小学校図画工作展・中学校美術展  
年月日：令和9年1月15日（金）から令和9年1月21日（木）まで  
会 場：武蔵村山市民会館（さくらホール）展示室等
- (16) 小・中学校合同書き初め展  
年月日：令和9年1月23日（土）から令和9年1月29日（金）まで  
会 場：武蔵村山市民会館（さくらホール）展示室
- (17) その他  
東京都及び武蔵村山市等の重要な行事を考慮して教育課程を編成する。

## 21 その他

- (1) 令和8年度 劇団四季「こころの劇場」について  
本市は令和8年5月19日（火）午後1時30分からJ:COM ホール八王子（八王子市民会館）にて観劇予定となっている。例年、悉皆参加としていたが、大型貸切バス利用料の高騰、学校行事の精選等のため、令和7年度の参加から各小学校の判断としている。
- (2) 管弦打楽器講習会について（未定）
- (3) 武蔵村山市防災食育センターの見学について  
見学については、2学期以降とする。また、一度に見学できる人数は2学級80人程度で、給食の喫食は現時点では不可、大型貸切バスについては、防災食育センターに駐車できない。
- (4) 小学校においては、夏季休業日中に5日程度、児童向けに自主学習に取り組むための学習場所を提供する機会を設けることとする。（第4表及び補足資料1「時数表」に記載する。）
- (5) 研究指定校・推進校について（予定）

区分	研究事業名	学校名	発表会
【国】	教育課程特例校（徳育科）	武蔵村山市立第八小学校	なし
	研究開発学校（不登校）	武蔵村山市立第三中学校	なし
	教育課程柔軟化サキドリ研究校	武蔵村山市立第二小学校	未定
【都】	小学校教科担任制加配校（2年次）	武蔵村山市立第八小学校	未定
	不登校対応巡回教員配置校事業	武蔵村山市立第五中学校	あり
【市】	特色ある学校づくり推進校（2年次）	武蔵村山市立雷塚小学校	あり
		武蔵村山市立小中一貫校村山学園	
	特色ある学校づくり推進校（1年次）	武蔵村山市立第一小学校	なし
		武蔵村山市立第一中学校	
	ゼロカーボンシティチャレンジ校	武蔵村山市立第一小学校	なし
		武蔵村山市立第九小学校	
		武蔵村山市立第一中学校	

## 第 5 6 回武蔵村山市民文化祭の開催結果について

- |   |        |  |              |
|---|--------|--|--------------|
| 1 | 主 催    | 武蔵村山市文化協会（市民文化祭実行委員会）                                  |              |
| 2 | 共 催    | 武蔵村山市教育委員会   |              |
| 3 | 期 間    | 令和 7 年 1 0 月 2 6 日（日）から 1 1 月 1 6 日（日）<br>の土・日、祝日      |              |
| 4 | 開 会 式  | 令和 7 年 1 1 月 2 日（日）午前 9 時 3 0 分から<br>（さくらホールエントランスホール） |              |
| 5 | 場 所    | さくらホール（武蔵村山市民会館）他                                      |              |
| 6 | ステージ部門 | 1 4 部門<br>音楽、民謡、日本舞踊、フラダンス、和太鼓、吟剣詩舞、<br>演劇等            |              |
| 7 | 展示部門   | 6 部門<br>俳句、短歌、切り絵、美術、写真、いけ花                            |              |
| 8 | 催事部門   | 4 部門<br>武者&お姫様体験、囲碁大会、茶道、童謡                            |              |
| 9 | 参加人数   | 一般来場者  | 約 5, 3 0 0 人 |
|   |        | スタッフ、出演者等  | 8 5 7 人      |

## 第 1 4 回 武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 協 力 一般社団法人全日本かるた協会  
教育を支援する市民の会
- 3 開催期日 令和 7 年 1 1 月 3 0 日（日）
- 4 開催場所 武蔵村山市総合体育館 第二・第三体育室
- 5 参加状況 小学生の部（源平戦） 1 0 人（4 チーム）  
中学生の部（個人戦） 7 人  
計 1 7 人
- 6 成 績 小学生の部（源平戦）  
優勝 雷塚小（雷塚小学校）  
準優勝 雷塚 6 年女子（雷塚小学校）  
第三位 八小 4 年（第八小学校）  
  
中学生の部（個人戦）  
優勝 牛山 惺 柊（第三中学校）  
準優勝 風間 華生（第四中学校）  
第三位 牛山 柊 梨（第三中学校）



## 令和 8 年「20 歳を祝う会」の開催について

- 1 主 催 武蔵村山市・武蔵村山市教育委員会
- 2 開 催 期 日 令和 8 年 1 月 1 2 日（月・祝）
- 3 会 場 さくらホール（武蔵村山市民会館） 大ホール
- 4 対 象 者 平成 1 7 年 4 月 2 日から平成 1 8 年 4 月 1 日までに生まれた  
市内在住の方等  
8 0 4 人（男性 3 9 0、女性 4 1 4 人）
- 5 時 程 午前 1 0 時 3 0 分 受付開始・開場  
1 1 時 0 0 分 開式（式典開始）  
1 1 時 4 5 分 閉式（式典終了）  
正午 アトラクション開始  
午後 0 時 3 0 分 アトラクション終了
- 6 アトラクション 武蔵村山市ウィンドアンサンブルによる演奏  
恩師からのビデオレターの上映
- 7 記 念 品 村山大島紬製カードケース
- 8 そ の 他 「恩師からのビデオレター」は、YouTube 上でも一定期間配信  
する。視聴については、会場で二次元コードを配布し、「20 歳  
を祝う会」の対象者のみの限定公開とする。
- 9 来 賓 裏面のとおり

主催者及び来賓一覧

主催 来賓	区 分	人数	氏 名
主催	市	2 人	山崎 泰大 石川 浩喜
主催	教育長及び 教育委員	5 人	池谷 光二 大野 順布 杉原 栄子 潮 美和 内野 輝
来賓	国 会 議 員 都議会議員	4 人	木原 誠二 尾崎あや子 関野たかなり 高田 清久
来賓	市議会議員	2 0 人	吉田 篤 波多野 健 清水 彩子 大野 正士 内野 和典 田口 和弘 天目石要一郎 木村 祐子 鈴木 明 長堀 武 土田 雅一 小部山吉則 藤枝 奈々 内野 直樹 田村 充子 石黒 照久 前田 善信 須藤千詠子 遠藤 政雄 高橋 弘志

<参考>

令和7年「20歳を祝う会」の状況等

対象者 平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた市内在住  
の方等

対象者	803人	(男性	408人	女性	395人)
出席者	581人	(男性	305人	女性	276人)
出席率	72.4%	(男性	74.8%	女性	69.9%)

令和 7 年度武蔵村山市スポーツ都市宣言記念事業  
いきいきわくわくスポーツ教室の開催結果について

- 1 開催日 令和 7 年 1 0 月 5 日（日）
- 2 時間 午前 1 0 時から午後 4 時まで
- 3 場所 総合体育館 第一体育室
- 4 内容 AR スポーツ「HADO」体験会  
併催イベント  
    クラブ体験スペース  
    ピククルボール体験スペース  
    ヒップホップダンス体験スペース
- 5 時程 受付開始 午前 9 時 3 0 分  
    開会式 午前 1 0 時から  
    イベント開始 午前 1 0 時 3 0 分から午後 4 時まで
- 6 参加人数 1 0 7 人
- 7 アンケート回収数 9 5 件（※詳細は報告書のとおり）



令和7年度 武蔵村山市  
スポーツ都市宣言記念事業  
いきいきわくわくスポーツ教室事業  
運営報告書





●目次

- ・ 開催概要 ..... P2
- ・ 申込状況 ..... P3
- ・ 前日準備 ..... P4
- ・ 当日プログラム ..... P5
- ・ 会場図 ..... P6
- ・ 開会式 ..... P7
- ・ 開会式配置 ..... P8
- ・ HADO ..... P9～10
- ・ 昨年から変更したこと ..... P11
- ・ アンケート ..... P12～20
- ・ 作成物・備品一覧 ..... P21
- ・ 作成物 ..... P22～26
- ・ プロモーション ..... P27～28
- ・ イベント総括 ..... P29



## ●開催概要

- ・開催日 2025年10月5日（日）
- ・開催場所 武蔵村山市総合体育館  
（武蔵村山市岸3-45-6）
- ・開催時間 開会式 10：00～  
午前部 10：30～12：00  
午後部 13：00～16：00
- ・申込放送 webでの事前申し込み
- ・申込期間 2025年  
9月1日（日）～9月19日（金）
- ・イベント ARスポーツ「HADO」体験会
- ・参加者数 107名（前年103名）
- ・アンケート回収数 95件（回収率89% 前年90%）



# ● 申込状況

## 申込時の参加者数

49組    122人

	午前		午後	
	組	人	組	人
3人で申込	8	24	21	63
2人で申込	7	14	8	16
1人で申込	2	2	3	3
合計	17	40	32	82

## 実際の参加者数

43組    107人    ( -6組 -15人 )

	午前		午後	
	組	人	組	人
3人で申込	6	18	20	60
2人で申込	5	10	7	14
1人で申込	2	2	3	3
合計	13	30	30	77

※体調不良、友人同士重複申込をしていたことが分かり人数が減った。





# ● 前日準備

16:00	スタッフ会場入り
16:30	準備開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器搬入</li> <li>・HADO機器設置</li> <li>・掲示物</li> <li>・椅子配置</li> </ul>
19:30	セッティング終了







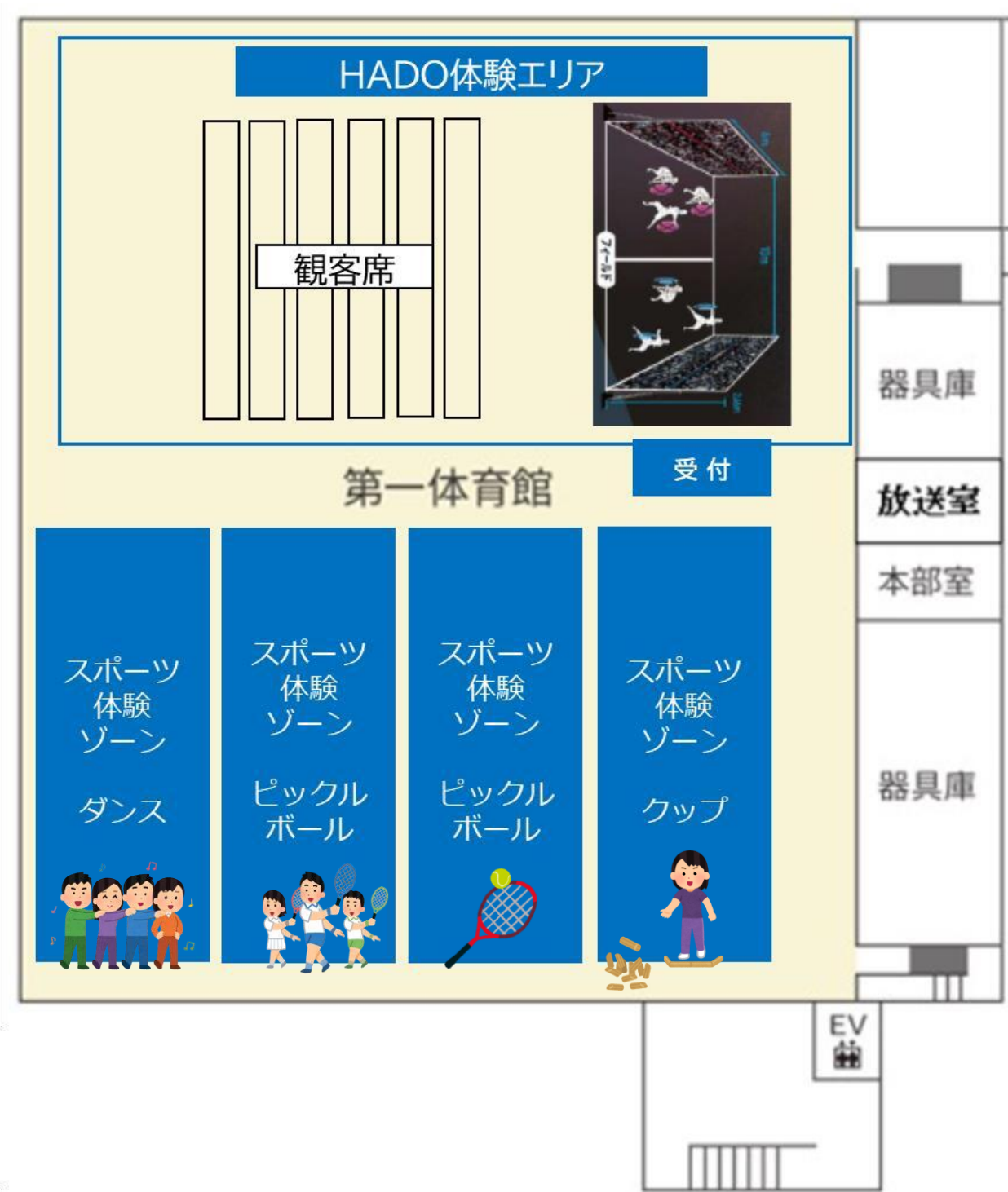
# ● 当日プログラム

	第一体育室
9:00	
	9:30-10:00
	開場
10:00	10:00-10:30
	開会式
	10:30-16:00
	午前の部
11:00	イベント開始
12:00	12:00~13:00
	休憩
13:00	※12:30午後の部受付開始
	13:00~16:00
	午後の部
	イベント開始
14:00	
15:00	
16:00	16:00
	イベント終了
17:00	

- ・午前受付は9：30～  
午後受付は12：30～
- ・イベント時間は  
午前の部 10：30～12：00  
午後の部 13：00～16：00
- ・12：00～13：00は休憩時間
- ・開会式は約30分



● 会場図



第一体育館の半分をHADOエリア  
残り半分はよってかっしえのイベントで使用。



## ●開会式 10:00～10:30

### 式次第

#### 1. 主催者挨拶

武蔵村山市教育委員会 池谷 光二 教育長

#### 2. 主催・関係者・来賓ご紹介

#### 3. スケジュール、プログラム案内

・HADO紹介

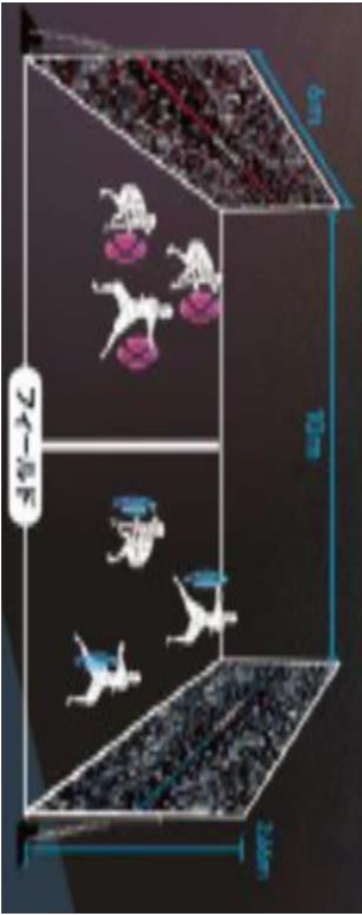
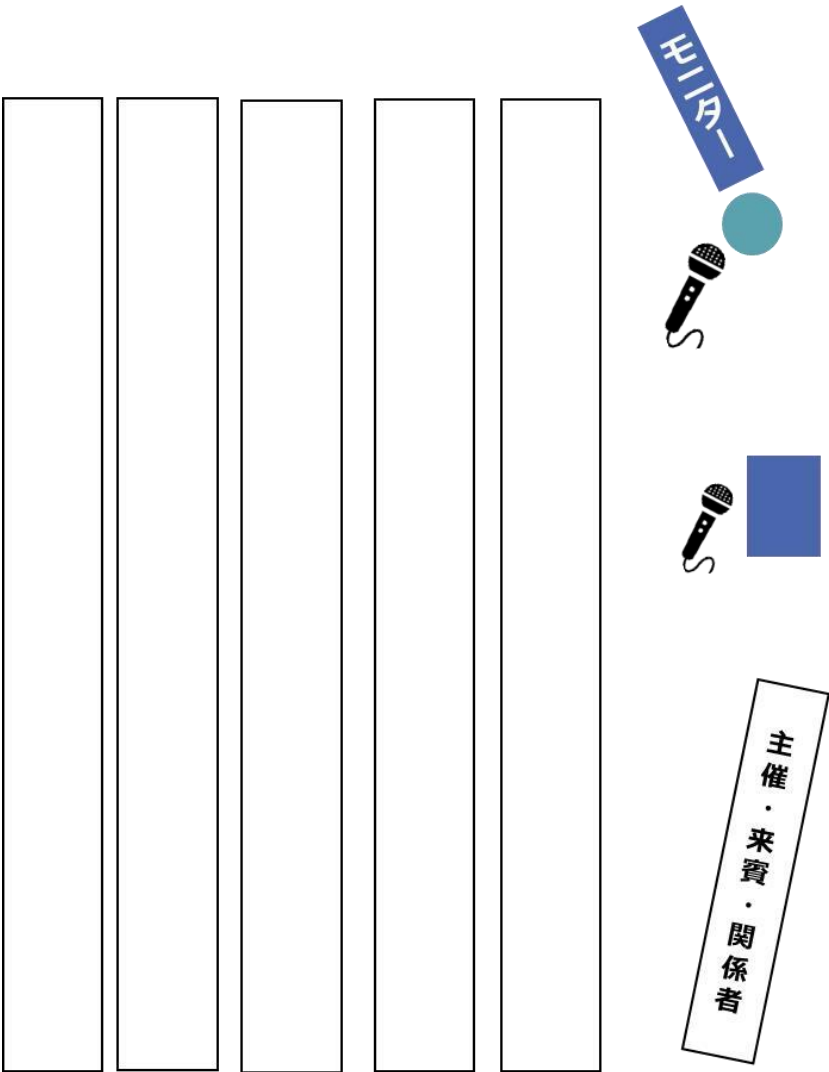
・HADO説明映像（ルール、操作説明など）







●開会式 配置



↓至会場出入口





●HADO 10:30~16:00 ※受付終了 15:30

## ゲームの様子



どのチームも2巡できるようにした

- ・1巡目：練習ゲーム→ゲーム
- ・2巡目：ゲーム





## ● HADO



### 操作説明

午前、午後両方で実施



### モニター



## ● 昨年から変更したこと

### 申込人数を1人からとした

#### ・プラス点

申し込みのハードルが下がった。（1人・2人申込が17組と全体の3割）

#### ・マイナス点

受付時3人組を作るのに時間を要した。

※即席チームながらコミュニケーションをとって楽しんでおりトラブルはなかった。  
ゲーム性があり、これはこれでよかったと思う。

### 午前・午後の2部制とした

#### ・プラス点

人員の偏りがないため参加者に満遍なくクオリティの高い対応ができた。

#### ・マイナス点

午後の部が長く、参加者の待ち時間が長った。

※待ち時間に飽きた子どもたちがランニングトラックでふざけ合い危険であった。安全な場所で待機できるよう工夫が必要。

### 次の試合対象者の待機場所を作った

#### ・プラス点

無駄時間を作ることなく限られた時間で手際よくゲームに取りかかることができた。

#### ・マイナス点

効率重視で番号札で呼び出しをした関係上、チーム名を活用する機会がなかった。

※ゲーム前にチーム紹介をする機会を設けるなど工夫が必要。

### 操作説明を午前、午後実施した

#### ・プラス点


事前説明を行うことで、不安感の排除と操作に関する質問が減った。

※午前は開会式時に10分、午後は受付後一度着席してもらい10分間  
操作説明を行った。



## ●アンケート

武蔵村山市スポーツ都市宣言記念事業  
いきいきわくわくスポーツ教室ARスポーツHADO体験会  
参加者アンケート



WEBフォームでも  
ご回答いただけます

Q1.あなたの年代を教えてください  
☐～10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代 ☐50代 ☐60代 ☐70代以上

Q2.武蔵村山市内のどちらからご参加ですか？  
☐伊奈平 ☐榎 ☐大南 ☐学園 ☐岸 ☐残堀 ☐神明 ☐中央 ☐中藤  
☐中原 ☐本町 ☐三ツ木 ☐三ツ藤 ☐緑が丘 ☐その他

Q3.性別を教えてください  
☐男 ☐女 ☐その他

Q4.このイベントを何でお知りになりましたか？  
☐市報 ☐チラシ・ポスター ☐WEBサイト ☐SNS ☐テレビ  
☐その他 [ ]

Q5.参加されてみていかがでしたか？  
☐とても満足 ☐満足 ☐普通 ☐不満 ☐とても不満

Q6.本身体験していただいたARスポーツについての感想をお聞かせください  
(自由記述)  
[ ]

Q7.去年（2024年）の同イベントに参加されましたか？  
☐参加した ☐参加していない

Q8.今後も武蔵村山市のスポーツイベントに参加したいと思いますか？  
☐はい ☐いいえ ☐わからない

Q9.市の今後のスポーツイベントについてご要望がありましたらご記入ください。  
(自由記述)  
[ ]

ご協力、誠にありがとうございました。

**アンケート回収数 95件**

**うち 紙 73件 二次元コード 25件**

**【参考：前年状況】**

**98件回収 うち 紙 84件 二次元コード 14件**

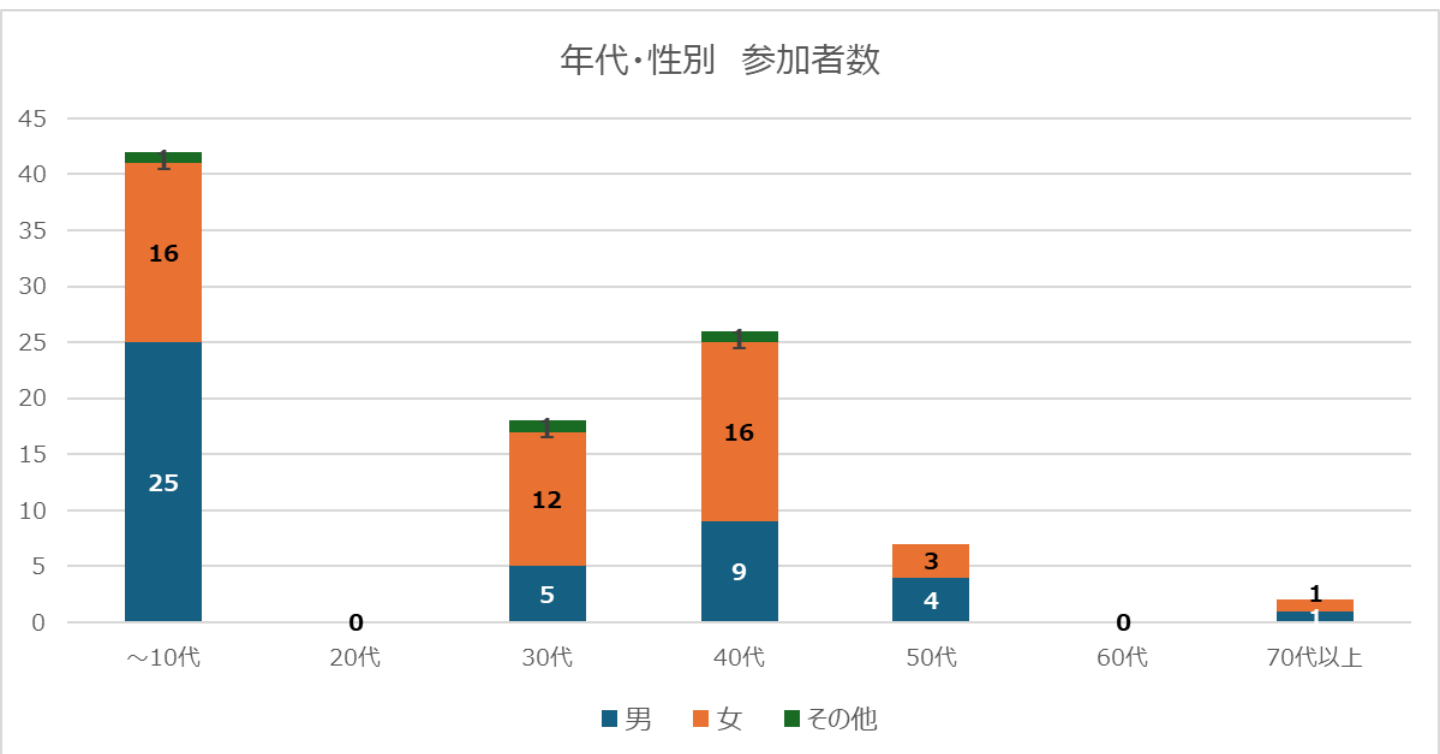




■ Q1.あなたの年代を教えてください。

■ Q3.あなたの性別を教えてください。

	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
男	25	0	5	9	4	0	1	44
女	16	0	12	16	3	0	1	48
その他	1	0	1	1	0	0	0	3
合計	42	0	18	26	7	0	2	95



子どもと親と一緒に参加している傾向がみられる

### 【参考：前年状況】

前年 男性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
	30	3	6	11	0	0	1	51
前年 女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
	20	0	8	17	1	1	0	47



■ Q2.武蔵村山市内のどちらからご参加ですか？

■ Q4.このイベントを何でお知りになりましたか？

居住地別

町名	参加者数
伊奈平	5
榎	1
大南	24
学園	6
岸	7
残堀	9
神明	2
中央	3
中藤	9
中原	8
本町	12
三ツ木	1
三ツ藤	8
緑が丘	0
その他	0
合計	95

イベントを知ったきっかけ

媒体	人
市報	19
チラシ・ポスター	54
WEBサイト	4
SNS	1
テレビ	0
その他	17
合計	95

その他の内容

- ・学校から 10件
- ・友人、知人から 5件
- ・来たらよっていた 1件
- ・よってかっしえクラブからの情報 1件

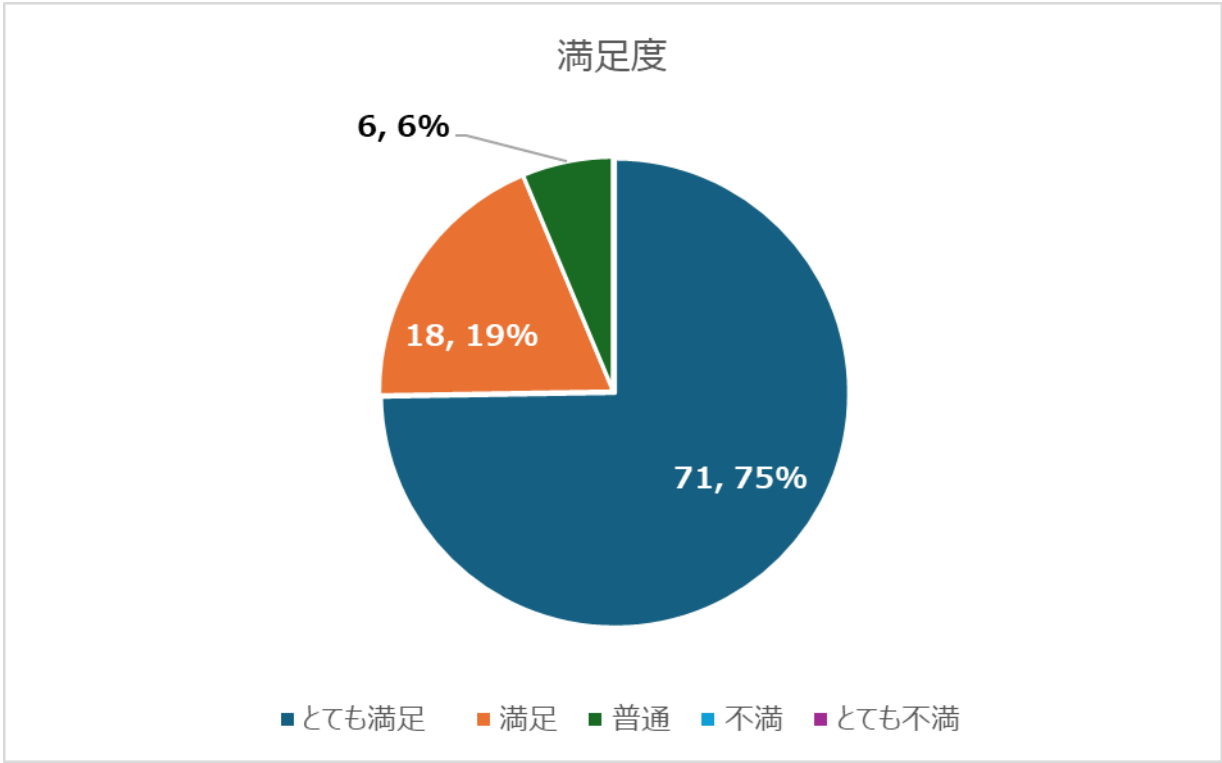
【参考：前年状況】  
情報入手は似た傾向である。

媒体	人
武蔵村山市市報	8
市報とチラシ	7
チラシ	51
webサイト	4
テレビ	0
その他	28
合計	98

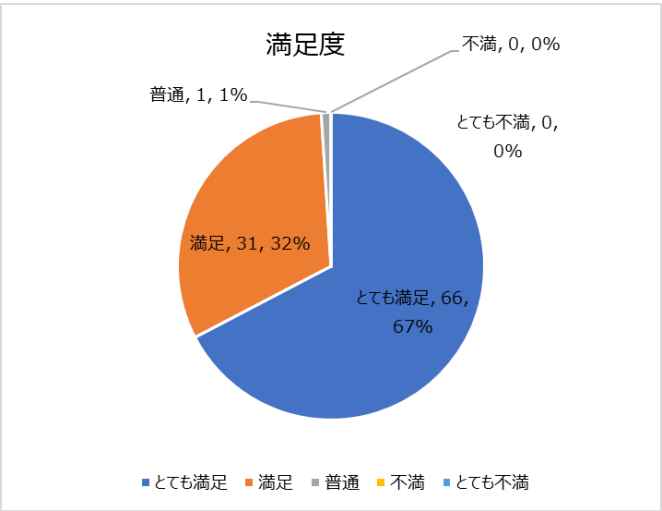


# ■ Q5.参加されてみていかがでしたか？

とても満足	満足	普通	不満	とても不満	合計
71	18	6	0	0	95



前年と比べ  
「とても満足」の割合が増加したが  
「普通」の割合も増えている。





## ■ Q6.本日体験していただいたARスポーツについての感想をお聞かせください。【その1】

- ・**気になっていた**ので、体験できてよかったです！（10代 女性）
- ・初めてでドキドキしたけど、**楽しくできました**。（10代 女性）
- ・**200人ではなく300人とかいいんじゃない？**（10代 男性）
- ・**思ったより動けなかった**。おもしろかった（10代 男性）
- ・2回目でもとっても楽しくできました。**1回目よりも上手に出来たのでとても楽しかった**です。（10代 女性）
- ・**もっとやりたくなった**（10代 女性）
- ・体を動かして楽しかった（10代 男性）
- ・**いたくないドッチボール**だからたのしめた（10代 男性）
- ・いっぱいあつたのしかった（10代 男性）
- ・すごくおもしろかった。**はくりよくあつた**（10代 女性）
- ・**見えづらかった**（10代 男性）
- ・よくエナジーボールがあんまうてなかったけど**すごく楽しかった**です（10代 男性）
- ・とても良かったです。**もっと増やして欲しい**。（30代 男性）
- ・**すごくいい汗をかいて**、むずかしいけど楽しかった（30代 女性）
- ・またやってみたいと思いました。（30代 女性）
- ・難しかった。（30代 女性）
- ・難しかったけど、楽しかった。（30代 男性）
- ・**昨年楽しかった**ので、**みんなで今年も参加しました！**（30代 女性）
- ・小学1年生の子どもには少しむずかしそうでしたが**みんなで楽しめて良かった**です（30代 女性）



## ■ Q6.本日体験していただいたARスポーツについての感想をお聞かせください。【その2】

- ・たのしく汗をかけました（30代 男性）
- ・子ども達がとても楽しかったとのことで大変貴重な機会をいただけたこと感謝します。ひとつ残念だったのが、あまりスポーツが得意なタイプでは無い中で参加しましたがMCの方に笑顔で「手も足も出ない感じでしたね！」と実況されとても恥ずかしい思いをしました。（30代 不明）
- ・楽しくてもっとやりたかったです。次回も開催して欲しい。（40代 男性）
- ・小学生の子供と父(60代)と一緒に参加させていただきました。ゲームの世界に入ったようで、安全に体も適度に動かせてとても良かったです。子供から老人まで楽しめました。ありがとうございました。（40代 女性）
- ・どの年代でもできて良かった。家族でできるのもとても良いと思う。  
（40代 女性）
- ・中々体験出来ないので良かったです。（40代 男性）
- ・HADOは以前お台場に行ったことがありますが、遠いので近場で体験できて嬉しかったです！（40代 女性）
- ・待ち時間にも楽しい体験をさせてもらえて充実した一日でした。思春期の子供と久しぶりに一緒に楽しめました。（40代 女性）
- ・子供達もとても楽しそうにしていたのでまた参加したいと思いました。（40代 男性）
- ・分かりやすい手順で安心して楽しめました。（40代 男性）
- ・とても楽しかったし、空き時間に別のスポーツも楽しめて良かった。段取りも説明もわかりやすくスムーズでした。（40代 女性）
- ・おもしろかった。全然よけられない。（40代 不明）





## ■ Q6.本日体験していただいたARスポーツについての感想をお聞かせください。【その3】

- ・意外と汗をかいて楽しかった（40代 女性）
- ・最先端なVRを使ったゲームで面白かった（40代 男性）
- ・お台場でもHADOが出来ると知っていつてみようと思いました。とてもおもしろいスポーツだと思います。またやってみたいです（子ども）（40代 女性）
- ・今回2度目でした。おちついてできたのでとても楽しめました（40代 女性）
- ・思った以上に体を動かして、スポーツと同じだと思いました（40代 男性）
- ・あまり動かないようでけっこう運動になるんだなと思いました。チーム名を子ども達と一生けん命に考えたのですが全く使われていなくて残念でした。  
子ども達は楽しかった、難しかったと言っていました。（40代 女性）
- ・子供と一緒に楽しめました（40代 女性）
- ・初めての体験で楽しかったです（50代 女性）
- ・思ったより少ないと感じた（70代 男性）

親子で楽しめたことをあげる参加者が多かった。

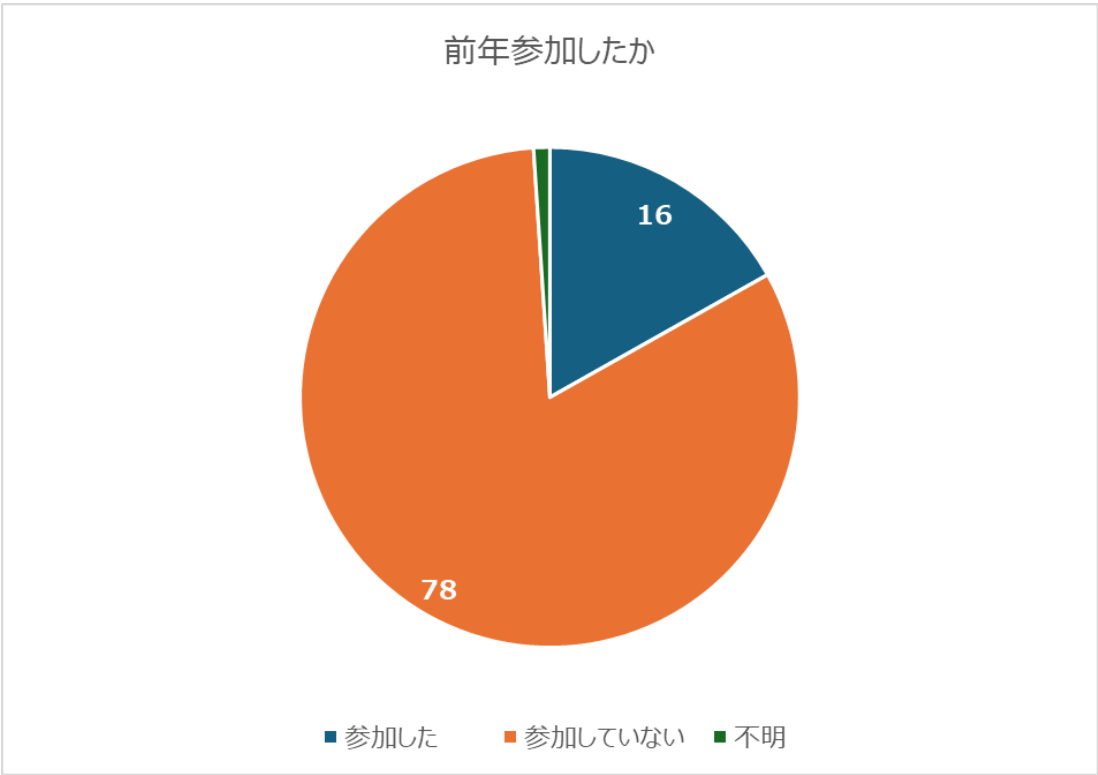
ARスポーツの醍醐味である、年令、性別を問わず楽しめ、親子のコミュニケーションとなるイベントであったと思う。

また、人数と回数を増やしてほしいという意見もあったので今後の検討材料になりそうだ。



■ Q7. 去年（2024年）の同イベントに参加されましたか？

参加した	参加していない	不明	合計
16	78	1	95



**アンケート回収数 95件**

昨年も参加された方16名はイベントへの満足度が高かった。

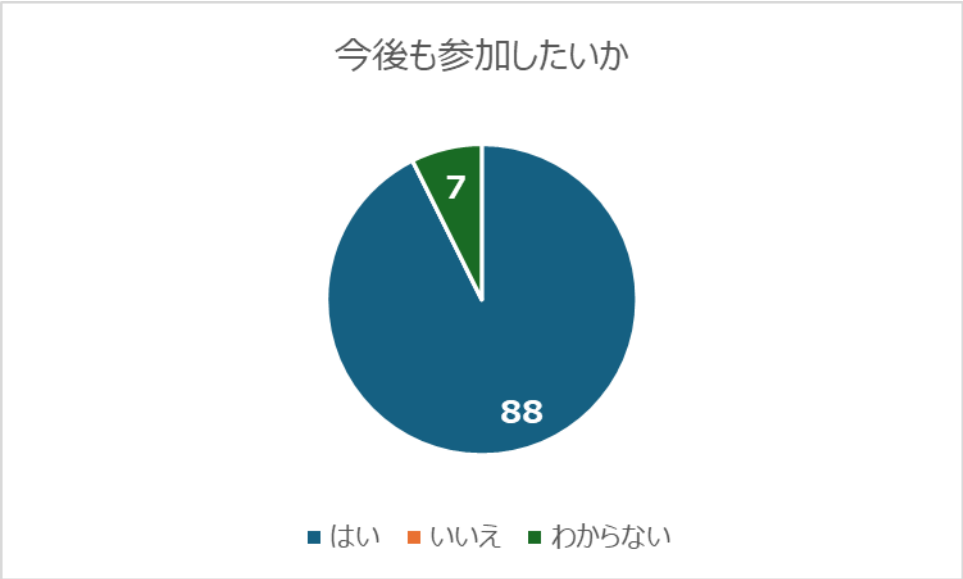
- ・とても満足 13名、満足 3名
- ・10代が 5名、30代以上 11名

リピーターの満足度が高いため、スケジュールがあれば来年度も参加いただけると推測される。  
リピーターが面白さを発信することで参加者が増えると推測される。



■ Q8. 今後も武蔵村山市のスポーツイベントに参加したいと  
思いますか？

はい	いいえ	わからない	合計
88	0	7	95







■ Q9.市の今後のスポーツイベントについてご要望がありましたらご記入ください。（自由記述）

- ・今年初めての参加でした。子どもがとても楽しいと喜んでいました。  
また機会があれば参加したいです。（10代 女性）
- ・おにごっこ大会（10代 不明）
- ・モルックやりたいです！（10代 女性）
- ・宝探し（10代 男性）
- ・どっちぼーる（10代 男性）
- ・サッカー（10代 男性）
- ・待ち時間が多いので、もっと種類を増やすなどしてくれるとうれしい。  
（10代 女性）
- ・もいかいやりたいー！ HADOまたやりたい（10代 男性）
- ・サッカー、フットサル（10代 男性）
- ・野球やソフトボール（30代 男性）
- ・昨年あった体力測定楽しみにしてました。またやってくれると嬉しいです。  
（30代 女性）
- ・eスポーツも体験したい（40代 女性）
- ・ならい事として子供にやらせたいです。試合も出来たらうれしいです  
（40代 女性）
- ・楽しいのでもっと2倍位の沢山の参加をする余地はあると思います。  
広報頑張ってください。（40代 男性）
- ・今回のような最新のイベントも楽しいので続けてお願いします（50代 女性）
- ・また来たい（50代 男性）
- ・だれでも気軽に参加出来るイベントかな？（70歳以上 男性）



# ●作成物・備品一覧

項目	単位	数	使用目的
▶機器			
HADO	式	1	
モニター	台	1	
▶会場掲示物			
チラシデザイン	案	3	
チラシ	枚	100	ジェイコム配布
ポスター（A1）	枚	6	会場掲示用
会場案内図（ラミネート加工）8種類	セット	2	会場掲示用
イベント案内（ラミネート加工）5種類	セット	2	会場掲示用（よってかつしえ分）
HADO受付券 小	セット	2	HADO受付時配布
HADO受付券 大	セット	2	ホワイトボード掲示用
アンケート・紙	枚	200	
アンケート・二次元コード（ラミネート加工）	部	2	
▶備品			
バルーンスティック	本	200	会場盛りあげ用
養生テープ	個	5	
メジャー 10m	個	1	
レンチ	本	3	
ニッパー	本	2	
アンケート用バインダー	冊	4	
アンケート用ZAQペン	本	10	アンケート用
アンケート回収BOX（鍵付き）	個	1	
ホワイトボードペン	本	6	HADO対戦表示ホワイトボードで使用
ホワイトボード消し	個	2	HADO対戦表示ホワイトボードで使用
マグネット	個	20	HADO対戦表示ホワイトボードで使用
アルコール消毒液	本	2	HADO装備品消毒時使用
アルコール消毒シート	個	15	HADO装備品消毒時使用
ペーパータオル	個	5	HADO装備品消毒時使用
ゴミ袋	枚	10	会場、休憩室に設置
医薬品	式	1	外傷用
▶その他			
ビブス	枚	15	スタッフ用
お弁当	個	11	スタッフ用
お茶・水	本	35	スタッフ、緊急対応用



## ●作成物

▶チラシ（配布用） / 会場掲示ポスター

撃つて、避けて、駆け廻れ！みんなで楽しむ最先端テクノロジーARバトル！

**HADO**  
BEYOND SPORTS

CHECK! HADOホームページ <https://hado-official.com/>

令和7年度武蔵村山市スポーツ都市宣言記念事業

いきいきわくわくスポーツ教室

**ARスポーツ“HADO”体験会**

**日時** 10月5日(日)  
10:00~16:00

**場所** 総合体育館第一体育室

会場内に各種ニュースポーツの体験コーナーも設置します！

**申込** 先着200人！  
3人1組のチームで、9/4(木)~9/19(金)までに市ホームページからお申込みください。  
※1人・2人での申込みも可能です。当日会場で3人1組のチームを編成します。

**持ち物** 体育館履き、タオル、水筒など

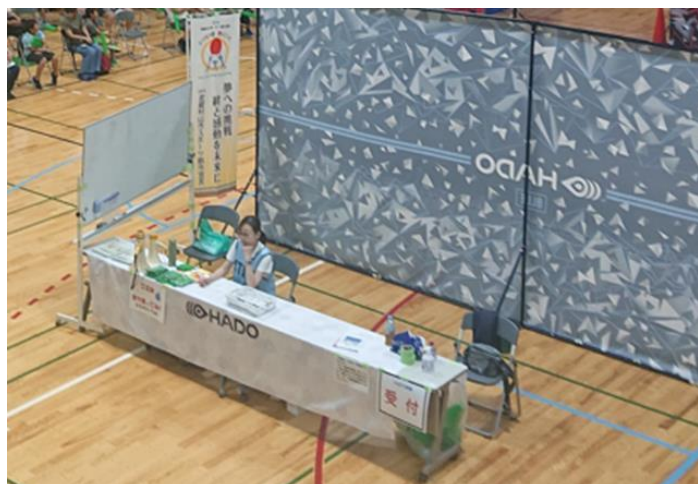
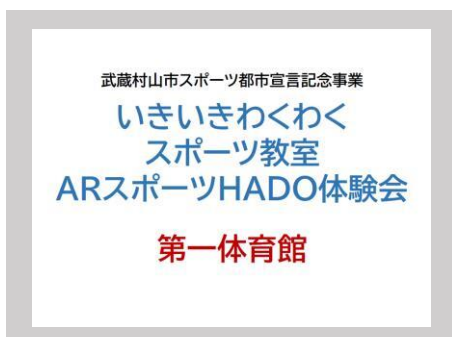
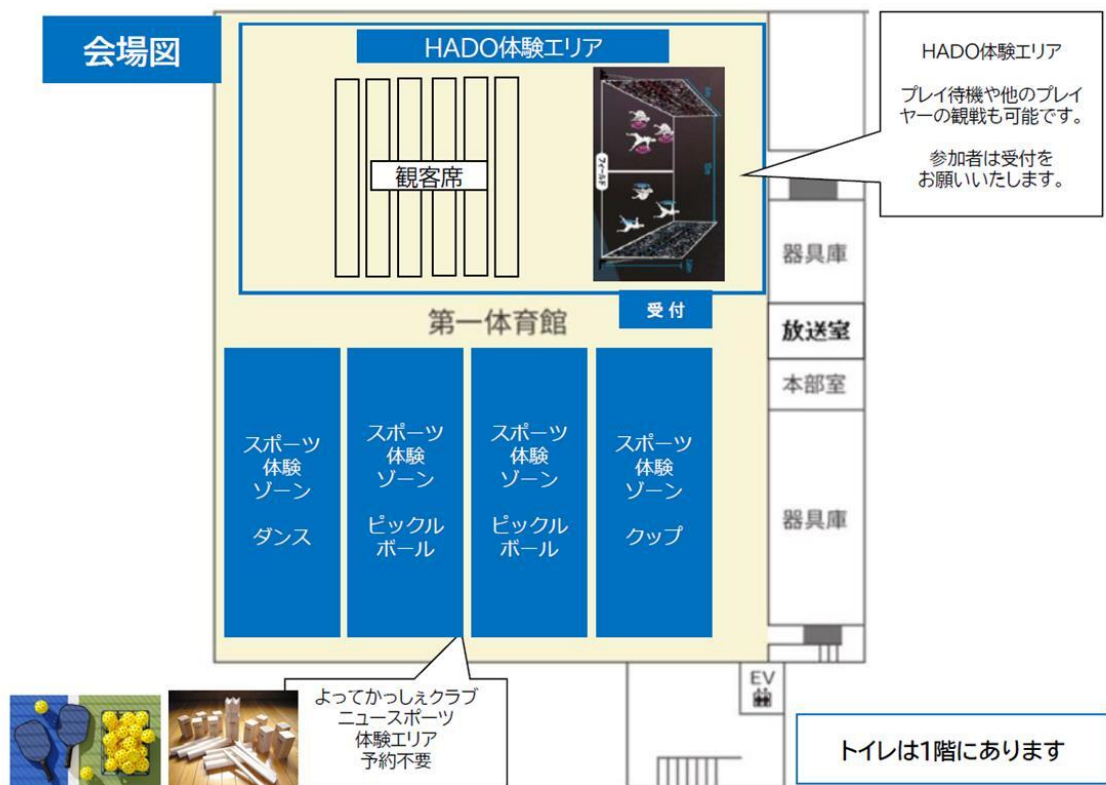
**問い合わせ**  
武蔵村山市教育委員会スポーツ振興課 042-565-1111(内線654・655)  
市ホームページはこちら→





## ●作成物

### ▶会場案内図掲示（ラミネート加工）



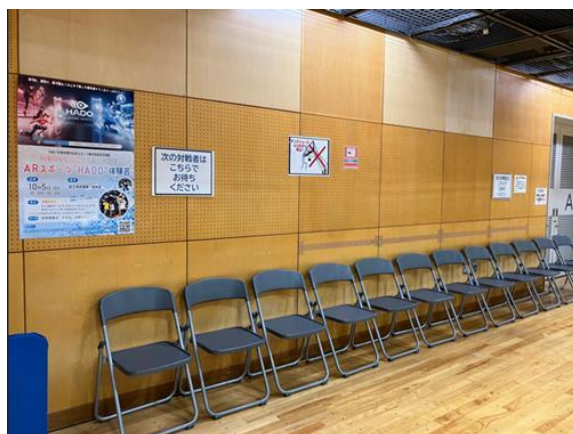
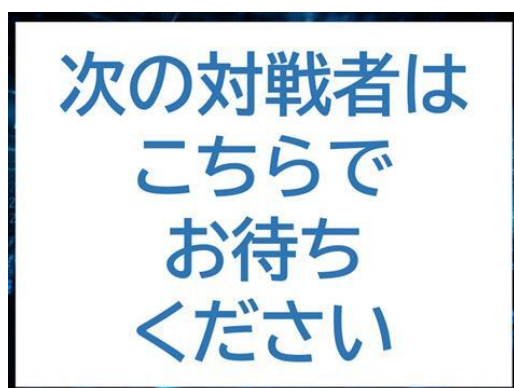


## ●作成物

### ▶対戦案内掲示物（ラミネート加工）



HADO体験受付券 <b>A-1</b>	HADO体験受付券 <b>B-1</b>
HADO体験受付券 <b>A-2</b>	HADO体験受付券 <b>B-2</b>
HADO体験受付券 <b>A-3</b>	HADO体験受付券 <b>B-3</b>
HADO体験受付券 <b>A-4</b>	HADO体験受付券 <b>B-4</b>





## ●作成物

### ▶アンケート掲示物（ラミネート加工）



アンケートにお答えいただくと  
記念品をプレゼントしています  
用紙か下記の二次元コードからお答えください



武蔵村山市スポーツ都市宣言記念事業  
いきいきわくわくスポーツ教室ARスポーツHADO体験会  
参加者アンケート

WEBフォームでも  
ご回答いただけます

Q1.あなたの年代を教えてください  
☐～10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代 ☐50代 ☐60代 ☐70代以上

Q2.武蔵村山市内のどちらからご参加ですか？  
☐伊奈平 ☐榎 ☐大南 ☐学園 ☐岸 ☐残堀 ☐神明 ☐中央 ☐中藤  
☐中原 ☐本町 ☐三ツ木 ☐三ツ藤 ☐緑が丘 ☐その他

Q3.性別を教えてください  
☐男 ☐女 ☐その他

Q4.このイベントを何でお知りになりましたか？  
☐市報 ☐チラシ・ポスター ☐WEBサイト ☐SNS ☐テレビ  
☐その他 [ ]

Q5.参加されてみていかがでしたか？  
☐とても満足 ☐満足 ☐普通 ☐不満 ☐とても不満

Q6.本身体験していただいたARスポーツについての感想をお聞かせください  
(自由記述)  
[ ]

Q7.去年（2024年）の同イベントに参加されましたか？  
☐参加した ☐参加していない

Q8.今後も武蔵村山市のスポーツイベントに参加したいと思いますか？  
☐はい ☐いいえ ☐わからない

Q9.市の今後のスポーツイベントについてご要望がありましたらご記入ください。  
(自由記述)  
[ ]

ご協力、誠にありがとうございました。





## ●作成物

▶併催イベント案内図掲示（ラミネート加工）

よってかっしえクラブ  
クップ体験

予約不要

よってかっしえクラブ  
スポーツ体験

クップ

よってかっしえクラブ  
スポーツ体験

ダンス

よってかっしえクラブ  
スポーツ体験

ピックルボール



## ●プロモーション

▶「ジモトトピックス」 9月13日号放送  
募集告知を放送



対象：小学生以上の市内在住・在勤・在学の方

申込締め切り日：9月19日(金) お申込みは➡

🔍 武蔵村山市





## ●プロモーション

▶「ジモトピックス」 10月11日号放送

体験会実施を放送





## ● イベント総括

### ▶ よかった点

- ・前年の経験もあり問題なく会を運営することができた  
→前年の課題を改善したうえで対応できたことは大きな成果
- ・参加者からプラスの感想が多かった  
→次につながる感想が多く、世代を超えたスポーツとしてとらえられている
- ・ゲーム内容に加え運営サイドのお褒めの言葉があった  
→手際よさから安心して楽しめたという声があり弊社のとっても励みになった

### ▶ 今後の課題

- ・エンターテインメント性をもったものへ変遷を  
→「優勝チームはどこですか？」などトーナメントとを感じる人も一定数いた。  
また即席チームとなってもうまくチーム内でコミュニケーションをとっていたので、  
チーム紹介をする時間を作るとよかった。
- ・参加人数を検討する必要がある  
→1チーム2巡では物足りなさを感じた人もいた。4時間で200人を誘導するのであれば、HADOを2面にするか2日間のイベントにする必要がある。



## 令和 7 年度少年少女スポーツ大会

## 「第 4 2 回少年少女サッカー大会」の開催結果について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 主 管 武蔵村山市サッカー協会
- 3 協 力 武蔵村山市スポーツ推進委員協議会
- 4 開催期日 令和 7 年 1 1 月 1 5 日（土）
- 5 開催場所 総合運動公園運動場（第 1 運動場・第 2 運動場）
- 6 開 会 式 令和 7 年 1 1 月 1 5 日（土）午前 9 時
- 7 閉 会 式 令和 7 年 1 1 月 1 5 日（土）午後 2 時 3 0 分
- 8 参加状況

	男子の部		女子の部		合計	
	チーム数	登録人数	チーム数	登録人数	チーム数	登録人数
一小	2	2 2	1	1 1	3	3 3
二小	1	8	0	0	1	8
三小	2	2 1	1	1 1	3	3 2
村山学園	1	1 3	0	0	1	1 3
大南学園七小	2	2 0	0	0	2	2 0
八小	1	1 3	0	0	1	1 3
九小	2	1 7	0	0	2	1 7
十小	2	1 9	1	7	3	2 6
雷塚小	2	1 8	0	0	2	1 8
合計	1 5	1 5 1	3	2 9	1 8	1 8 0

## 9 成 績

区分	男子の部	女子の部
優 勝	一小 生麦生米生卵	一小 ゴリラーズ
準優勝	十小 こんチーズ	三小 丘の上女子 7 7 7
第三位	三小 最強ベイビーズ	十小 レンジャーズ
	七小 津田ーズ F C	



第42回少年少女サッカー大会 対戦結果

男子予選リーグ表

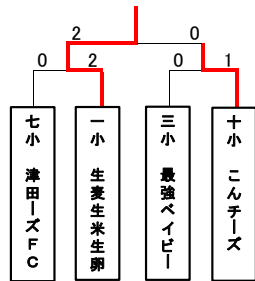
		七小 津田一ズFC	二小 宴の時間だ	雷塚 マッサマン	九小 今日の給食なに？	勝	敗	分	勝点	得失点差	順位
A ブ ロ ッ ク	七小 津田一ズFC		○1-0	○7-0	△0-0	2	0	1	7	8	1
	二小 宴の時間だ	×0-1		○2-0	△0-0	1	1	1	4	1	3
	雷塚 マッサマン	×0-7	×0-2		×0-2	0	3	0	0	-11	4
	九小 今日の給食なに？	△0-0	△0-0	○2-0		1	0	2	5	2	2

		一小 ロベルトカルロス	十小 のびるチーズ	村学 ブラザーズ	三小 最強ベイビーズ	勝	敗	分	勝点	得失点差	順位
B ブ ロ ッ ク	一小 ロベルトカルロス		△1-1	△0-0	×0-1	0	1	2	2	-1	3
	十小 のびるチーズ	△1-1		○3-1	△0-0	1	0	2	5	2	2
	村学 ブラザーズ	△0-0	×1-3		×0-2	0	2	1	1	-4	4
	三小 最強ベイビーズ	○1-0	△0-0	○2-0		2	0	1	7	3	1

		七小 FC	一小 生麦生米生卵	雷塚 フロンターレ	八小 FCVAMOS	勝	敗	分	勝点	得失点差	順位
C ブ ロ ッ ク	七小 FC		×0-2	○1-0	×0-3	1	2	0	3	-4	3
	一小 生麦生米生卵	○2-0		○5-0	○1-0	3	0	0	9	8	1
	雷塚 フロンターレ	×0-1	×0-5		×0-3	0	3	0	0	-9	4
	八小 FCVAMOS	○3-0	×0-1	○3-0		2	1	0	6	5	2

		十小 こんチーズ	三小 村山むてきくん	九小 チームZ	勝	敗	分	勝点	得失点差	順位
D ブ ロ ッ ク	十小 こんチーズ		○3-0	○6-0	2	0	0	6	9	1
	三小 村山むてきくん	×0-3		○2-0	1	1	0	3	-1	2
	九小 チームZ	×0-6	×0-2		0	2	0	0	-8	3

男子の部決勝トーナメント



女子の部

		三小 丘の上女子777	十小 レンジャーズ	一小 ゴリラーズ	勝	敗	分	勝点	得失点差	順位
	三小 丘の上女子777		○2-1	×0-4	1	1	0	3	-3	2
	十小 レンジャーズ	×1-2		×1-5	0	2	0	0	-5	3
	一小 ゴリラーズ	○4-0	○5-1		2	0	0	6	8	1

令和7年度少年少女スポーツ大会  
第23回少年少女ドッジボール大会の開催について

- 1 目 的      ドッジボールを通して、体力の向上を図るとともに、学校間等の交流を深めることを目的とする。
- 2 主      催      武蔵村山市教育委員会
- 3 協      力      武蔵村山市スポーツ推進委員協議会  
東京都ドッジボール協会
- 4 期      日      令和8年1月31日（土）
- 5 開 催 場 所      総合体育館第一体育室
- 6 時      間      (1) 小学校3・4年生の部（男子・女子）  
                受付時間 午前8時から  
                開 会 式 午前8時30分から  
                試合開始 午前9時から  
                表 彰 式 試合終了後  
  
                (2) 小学校5・6年生の部（男子・女子）  
                受付時間 午後1時から  
                試合開始 午後1時30分から  
                表 彰 式 試合終了後  
                閉 会 式 表彰式終了後
- 7 対 象 ・ 定 員      (1) 対象は、市内に在住、在学している小学校3～6年生で保護者が出場を認めた者。  
                          (2) 1チームの登録人数は、12名以上とする。  
                          (3) 男女混合の場合、男子チームでの登録とする。5・6年生と3・4年生の複合チームの出場は認めない。  
                          (4) 選手は1チームのみへの登録とし、複数のチームには登録できない。  
                          (5) 各チームは、必ず成人の責任者が引率するものとし、引率がないチームは棄権とする。
- 8 試 合 方 法      試合はトーナメント戦5分1セットマッチで行う。決勝戦は5分3セットマッチ（2セット先取）とする。ただし、参加チーム数により変更する場合がある。
- 9 申 込 期 限      令和7年12月5日（金）  
                          （申込用紙をスポーツ振興課へ提出）
- 10 監督者会議      令和7年12月18日（木） 午後3時から  
                          中部地区会館（市役所4階）401大集会室で実施。

図書館除籍資料の無償配布結果について

1 実施期日等

令和 7 年 1 1 月 1 4 日（金）市内公共施設等対象

1 1 月 1 5 日（土）～ 3 0 日（日）市民対象

2 配布状況

	対象冊数	配布冊数	配布率
市内公共施設等対象	2, 4 0 9 冊	5 4 7 冊	2 2. 7 %
令和 7 年 1 1 月 1 4 日（金） 配布場所：各図書館			
市民対象	9, 3 1 6 冊	5, 7 6 7 冊	6 1. 9 %
令和 7 年 1 1 月 1 5 日（土） ～ 3 0 日（日） 配布場所：各図書館			
合 計	1 1, 7 2 5 冊	6, 3 1 4 冊	5 3. 9 %